

感染予防対策～前川東小学校～



～健康観察カードによる健康状態の確認～
健康観察カードにより、児童の健康状態を始業後、直ちに把握します。



～教室の換気～
常時2方向の窓を開けておくことで、密閉状態にならないようにしています。

～泡ハンドソープによる手洗い～

手洗いを丁寧に行うことで、手や指に付着しているウイルスの数を大幅に減らすことができます。

- ・外から教室に入るとき
- ・給食の前後
- ・掃除の後
- ・トイレの後
- ・特別教室から戻った後
- ・咳やくしゃみをした後

などに手洗いするように指導しています。

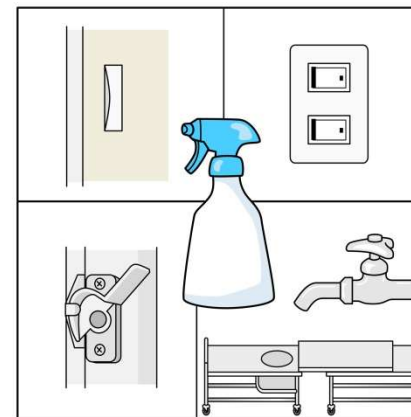
手洗い後に、自分のハンカチで手をふくことも重要です。毎日忘れずに清潔なハンカチを持って来てください。



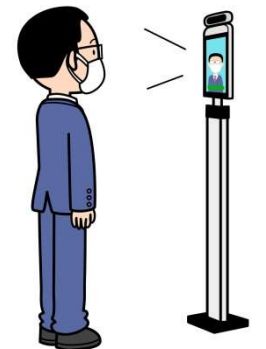
給食前、そうじの時間には界面活性剤配合の家庭用洗剤で机を拭いて衛生を保ちます。使用する布巾は衛生を保つため保健室で洗濯しています。毎日大量の洗濯を行いますがスクールサポートスタッフの協力を得て続けることができます。



スイッチやドアノブ、階段の手すり等、多くの児童が触れる場所は、職員によるアルコールでの消毒を行っております。



職員玄関には、非接触型の検温モニターを設置し、外部からの来校者の検温とアルコールによる手指消毒を行っております。



～給食は静かに食べる～

給食時は自分の席で前を向いて、話をせずに、味わって給食を食べます。

歯みがきも自分の席で、口を閉じた状態で行い、前歯をみがくときは反対の手でおおい、飛沫が飛ばないようにします。水道に行く順番は先生の指示により、混み合って密にならないようにしています。ブクブクうがい、低い位置ではきだし、飛沫が飛ぶのを最小限にします。